



国土交通省 中部地方整備局

富士砂防事務所



Mount Fuji Sabo Office, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和3年3月23日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

砂防施設（富士山宮川堰堤工）で土砂を捕捉しました。

3月21日の降雨で、富士山宮川では土砂移動が発生しましたが、砂防施設（宮川堰堤工）が効果を発揮したため、被害はありませんでした。宮川堰堤工で捕捉した土砂量は約5,000m³です。

1. 内 容（別紙1）

富士山周辺では、3月21日の降雨により、大滝雨量観測局で時間最大雨量31mm（3月21日15時～16時）、累加雨量258mmを観測しました。

富士砂防事務所では防災体制をとり、監視カメラによる監視等を行っていましたが、14時頃に宮川堰堤工の監視カメラで土砂の流入を確認しました。その後の調査で宮川堰堤工が効果を発揮し、下流での被害は無い事を確認しました。

また、ドローンを活用し捕捉した土砂量の確認を行ったところ、約5,000m³の土砂を捕捉したことがわかりました。

2. 配 布 先：山梨県政記者クラブ、富士吉田市政記者クラブ

3. 備 考：記者発表資料は「富士砂防事務所ホームページ」にも掲載しています。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

副 所 長 西原 均

調 査 課 長 村松 弘一

TEL 0544-27-5221

メール cbr-fujisabo@mlit.go.jp

宮川堰堤工 降雨前



宮川堰堤工 3月21日降雨後

